

五十周年に向けて「実行の年」



尚友会会長

岸本 大三郎

記念すべき「第五十回入学式」が四月八日に行われ、中学一五八人、高校一八八人が入学されました。いよいよ来年は創立から半世紀、学園は満五十歳を迎えます。今年は次の半世紀を迎えるための「準備の年」と位置付け、新たな出発に向けて大いなる発展を期待しています。

本学園の果たすべき使命、役割をもう一度基本から見直す大切な機会として動き出しています。

「私塾」の理念を貫き、「人間形成の道場」として数多くの優秀な人材を輩出しま



学校法人
金蘭千里学園 理事長
金蘭千里高等学校・中学校 校長

辻 本 賢

次の五十年に向けて、本校教育の在り方について——継承と進化——

平素は、尚友会の皆さまには、法人の役員、学校医、キャリア教育の講師など後輩のためにお力添えをいただきまして有難うございます。

尚友会新会員は一六五名で、大学の進学先は、各人の努力が生かされた立派な成果であり、新中一生は優秀な一五八名を迎えました。兄弟姉妹や卒業生のお子様が多く入学され本校教育を評価して頂いているものと有り難く思っています。

金蘭千里は、皆さまのお陰で今年創立五十年になり、来年は次の五十年に向かいます。本校は、建学の精神「塾道場」を授

業が教育の中核、校技男子サッカー、女子バレーボール、野外活動を軸とした学校運営を、ハイレベル、ハイクオリティな教育の提供に努めて、総合的な人間力の育成を図るために、いろいろな改革を実施してきました。さらに創立五十年を機に、金蘭千里の伝統を継承しつつ改革を進めることに決意しました。今後の諸改革は、本校教育の基本的な枠組みの中で位置付けられ、學習意欲を削ぐような、安易に流れるものではなく、負荷をかけることを重視します。

来年度中学入試制度、部活動、高中祭などの改革が予定され、一年間をかけて、慎重に検討する改革としては、来年度入学中学生・高校生に制服などの一新を検討中です。進化する金蘭千里にご期待下さい。

・ グラウンド購入につきましては、動きはありません。

・ 金蘭千里中学校への入学や転入学につきましてもご相談下さい。

尚友会役員のご紹介

会長	岸本 大三郎	(2期)
副会長	青野 伸	(7期)
副会長	赤木 裕子	(10期)
副会長	小林 充明	(1期)
副会長	馬場 義博	(7期)
総務担当	神川 智子	(11期)
総務担当	山内 敏雅	(16期)
総務担当	尾崎 毅	(14期)
広報担当	中條 富士人	(1期)
監事	池田 美和	(19期)
事務局長	谷本 欣吾	
事務局長	加藤 昌孝	

